

第 2500 圖

ちぢみざさ  
*Oplismenus undulatifolius*  
Roem. et Schult.

(= *Panicum undulatifolium* Ard.)  
山野樹下ノ地ニ生ズル多年生草本ニテ稈ノ下部ハ地面ニ横臥匍匐シ節ヨリ鬚根ヲ下シ硬質ニシテ冬モ枯レズ。葉ハ互生シ披針狀ニシテ鋭尖頭ヲ有シ稍毛アリ、深綠色薄質ニシテ葉縁ハ皺曲シ、葉鞘ニハ滿面ニ開出セル粗毛ヲ被フル。秋時、傾上シテ直立セル稈ハ高さ30cm内外アリテ頂ニ直立セル花穂ヲ着ケ、花穂軸ニ著シク毛ヲ有ス。花穂ハ花穂軸ヨリ更ニ一回短ク分枝シテ其上ニ稍無柄ノ小穂ヲ簇生ス。小穂ハ綠色ニシテ長サ2mm許アリ、長橢圓狀ヲ成シ三片ノ穎アリテ皆有毛、綠色ニシテ薄キ洋紙質ヲ呈シ、最外ヨリ各7mm、3mm、及ビ0.6mm許ノ芒ヲ有ス。内外ノ二稈ハ黃白色ニシテ革質ヲ呈シ堅ク相抱ク。果時ニ及ベバ其芒上ニ粘露ヲ出シ其穎果ニ伴フ小穂ヲ能ク人衣等ニ粘附シ一種ノ臭アリ。和名ハ縮み笹ノ意ニシテ其葉縁ノ皺曲セル葉ニ基キテ云フ。

ほもの科



第 2501 圖

こぢぢみざさ  
*Oplismenus japonicus* Honda.  
(= *Panicum japonicum* Steud.;  
*O. Burmanni* Miq. non Beauv.)

普ク山野樹下ノ稍陰地ニ生ズル多年生草本ニシテ稈ノ下部ハ長ク地面ニ匍匐シ節々鬚根ヲ下シ硬質ニシテ冬ヲ凌デ枯死セズ、上部ハ傾上シテ直立シ、往々下部ニ枝ヲ分チテ高さ30cm内外ト成ル。葉ハ互生シ披針形ヲ成シ葉頭尖リ質薄クシテ葉縁皺曲シ、下部ハ鞘ヲ成シテ稈ヲ包ミ唯其縁邊ニ毛ヲ有スルノミニシテ他部ハ無毛ナリ、是レちぢみざさと異ナルノ點ナリ。秋ニ至テ稈頂ニ直立セル花穂ヲ成シちぢみざさ様ノ綠色小穂ヲ綴ル。然レドモちぢみざさニ於ケルガ如キ花穂軸ニ著シキ密毛ヲ有セザルヲ以テ直チニ區別スルコトヲ得ベシ。穎果ノ成熟スル期ニ及ベバ其芒上ニ在ル粘露ニヨリ其果ヲ伴フ小穂ハ能ク衣類等ニ粘着シ而シテ一種ノ臭アリ。和名ハ小縮み笹ニシテ全體ちぢみざさニ比スレバ稍小形ナレバ云フ。

ほもの科



第 2502 圖

きび (稷・黍)  
一名 こきび 古名 きみ  
*Panicum miliaceum* L.

舊ク上古時代ニ渡來シ今ハ普ク圃ニ培養スル一年生ノ穀類草本ニシテ蓋シ印度ノ原産ナリ。稈ハ直立シ綠色圓柱形ニシテ高さ1m餘ニ及ビ稍粗大ニシテ節アリ。葉ハ互生シ長クシテ廣線形ヲ成シ上部漸尖シ幅13mm内外、粗毛散生シ、下部ハ長鞘ヲ成シテ開出セル長毛茸ヲ密布ス。秋月、稈頂并ニ時ニ上葉腋ヨリ無數花ヲ有スル花穂ヲ抽出シテ多枝ニ分レ、小分枝ノ先端ニ一箇宛ノ小穂ヲ生ジテ果時ニ至レバ傾垂ス。小穂ハ長サ4.5mm許、卵形ニシテ先端尖リ、第一穎ハ稍小形、第二第三穎ハ同形ニシテ皆洋紙質、其内部ニ在ル内外二稈ハ相抱キテ穎果ヲ護シ略ボ球形ニシテ通常淡黃白色ヲ呈シ之レバあはニ比スレバ大ナリ。うるちきび一名うるきび(稷)・もちきび(黍)・あかきび(糜)・くるきび(秬)ノ品アリ。和名きびハ古名きみの轉ニシテきみハ黃實ノ意ナリ、小きびハもろこしきび等ニ比スレバ其穀粒小ナルヨリ云フ。

ほもの科

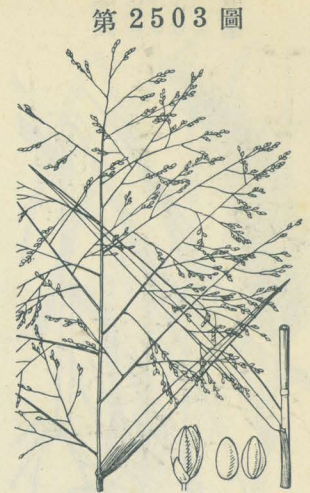


ぬかきび

*Panicum bisulcatum* Thunb.  
(= *P. acroanthum* Steud.)

原野・路傍・林際等ニ生ズル一年生草本ニシテ下部分枝シ草質柔弱ニシテ毛ナシ。中程ハ直立シ瘦長ナル平滑圓柱形ニシテ中空ナリ、高さ1m餘ニ達シ通常綠色ナレドモ又暗紫色ヲ帶ブルコトアリ。葉ハ互生シ狭長ナル披針形ニシテ上部漸尖シ幅1cm内外ニシテ質薄ク軟弱ナリ、下部ハ葉鞘ヲ成シ毛縁ヲ有ス。秋ニ至テ稈頂ニ疎漫ナル大圓錐花序ヲ成シ其主枝ヨリ多クニ細分スル纖枝上ニ疎ニ多クノ小穂ヲ着ク。小穂ハ長サ2mm許アリ橢圓形ニシテ綠色時ニ暗紫褐色ヲ帶ビ、第一穎ハ小形第二第三穎ハ略同形ニシテ芒ナク、中ニ革質ニシテ光澤アル内外二稈ニ包マレタル穎果一穎アリ。和名糠きびハ其散漫セル花體ノ細微ナルニ基キシ稱呼ナリ。

ほもの科



第 2503 圖

びろうごきび

*Panicum villosum* Lam.  
(= *P. cocospermum* Steud.)

我邦暖地諸州ノ山野或ハ圃中等向陽ノ地ニ生ズル一年生草本ナリ。稈ハ分枝シテ上向シ高さ25cm内外ニ達シ、其基部ハ往々横斜シ節ヨリ鬚根ヲ發出ス。葉ノ兩面并ニ葉鞘ハ花軸ト共ニ白色ノ短毛ヲ密布ス。葉ハ互生シ卵狀披針形ヲ成シ短ク、葉頭ハ鋭形ヲ呈シ底部ハ圓形ヲ成シ全邊ニシテ邊縁往々皺曲ス。夏秋ノ候、稈頂枝端ニ通常偏側性ノ小ナル總狀花序ヲ成シ、十箇許ノ穗狀枝穂ヲ有ス。小穂ハ細小ニシテ橢圓形ヲ成シ綠白色ヲ呈シテ密毛ヲ有ス。第一穎ハ極メテ短クシテ半月狀ヲ呈シ、第二穎ハ鋭頭卵形ヲ成シ、外稈ハ長卵形、内稈ハ倒卵形ニシテ多少細皺アリ。和名天鷲絨きびハ柔毛ヲ布ケル其葉等ノ狀ニ基キテ云フ。

ほもの科



第 2504 圖

いぬびえ (野稗)

一名 さるびえ 誤稱 のびえ

*Panicum Crusgalli* L.  
var. *submutica* Mey.

(= *Echinochloa Crusgalli* Beauv.  
subsp. *submutica* Honda.)

原野ノ廢地・路傍・溝側等ニ普通ニ生ズル一年生草本ニシテ通常叢生シ、高さ60-100cm許アリテ株下ニ鬚根ヲ叢出ス。稈狭長、扁形、平滑。葉ハ長鞘ヲ有シ、廣線形或ハ線形ニシテ漸尖シ細縁齒ヲ有シ長サ25cm内外、幅4-10mm、上部ノ者ハ漸ク短ク、小舌ヲ缺ク。夏日、高ク稈ヲ抽キ、稈頂ニ圓錐花穂ヲ成シ密ニ多クノ綠色花ヲ着ク。小分穂ニハ只一花ト不稔花トヲ有ス。小穂ハ一花ヨリ成ル。外穎ハ小形、内穎及ビ外稈ハ多少短キ芒ヲ有シ、芒ハ綠色若クハ紫色ヲ呈シ、穎ノ表面ハ有毛、内穎外稈ハ共ニ軟骨質ニシテ光澤アリ。三雄蕊一雌蕊アリ。穎果ハ長サ3mm許。和名大稗ハ食用ニ成ラズシテ用ニ中ラザル稗ノ意、猿稗ハ蓋シ熊稗ニ對シ粗毛無キヲ以テ斯ク云フナラン。のびえハ野稗ノ意ニシテ即チ栽培セルヒエニ對スル野生品ノ總稱ナリ。

ほもの科



第 2505 圖